

10:30 ~ 11:00

農業初心者講座

～わたらしい就農スタイルを見つけよう！～

現在の農業事情を踏まえながら、就農スタイル、就農の方法まで分かりやすく解説いたします。

株式会社マイナビ 地域活性CSV事業部 農業活性営業部 東日本営業2課 課長 竹内沙季



2005年株式会社マイナビ入社。採用コンサルタント業務に従事し、1,000社以上の採用支援に携わる。2018年から農業分野にて生産法人やJA自治体の担い手支援に従事。新規就農者向けイベントや農業就農フェアなどの企画を行うとともに、「採用力向上研修」「担い手募集におけるPR手法」など、各種研修講師としても活躍。また、第一次産業の担い手を増やすべく、第一次産業に特化したインターンシップ情報サイト「マイナビ農業インターンシップ」などを運営。

11:30 ~ 12:00

これからの農業を考える人たちへ

これから、農業界に携わることを考えている方々に向けて内側から感じたことを話したいと思います。

株式会社山西牧場 代表取締役 倉持信宏



1990年生まれ。明治大学農学部卒。家業の三代目として有限会社山西牧場に入社。農場勤務や屠畜場、ハム工場での研修を経て自社生産豚肉の販売事業・OEMでの加工品製作に着手。2018年に自主制作での自社サイトおよびウェブショップを製作しwebでの販売を開始。2019年、自社サイト製作、リブランドを目的としたクラウドファンディングを実施。株式会社山西牧場に変更し代表取締役就任。2020年3月に農場直送ブランド「三右衛門/3 é mon」を立ち上げる。

12:30 ~ 13:00

まずは体験してみよう！農業インターンシップ

農業インターンシップは農業に興味のある方が農業法人等で行う短期就業体験です。

公益財団法人日本農業法人協会 経営支援課 課長補佐 名取英海



長野県諏訪郡富士見町出身。大学農学部卒業後、新卒で豆腐製造の食品会社に就職し、豆腐工場の生産管理業務に従事。2004年に日本農業法人協会に転職。協会では農業インターンシップ事業をはじめ、就農に役立つ資格修得を支援する職業訓練事業や会員農業法人で働く従業員の人材育成事業、外国人技能実習生の監理団体業務等、農業分野で働く「人」に関わる業務を幅広く担当。

13:30 ~ 14:00

これからの日本の農業

～人と人の繋がりで継続する農業～

農業の魅力や将来性、課題を就農25年のベテラン農家が紹介します。

飯野農園 飯野芳彦



東京農業大学短期学部卒業後20歳で就農し25年目。2017年度、全国農協青年組織協議会会長、2018年度～19年度、全国農協青年組織協議会参与。都市近郊型産地として露地野菜を中心に栽培。労働力は従業員1名、パート9名。ストレスを緩和する生産管理を行い美味しい野菜の生産と地域の気候・土壌の特性を活かした生産に取り組む。地域地場産業として地域の雇用を生み出し笑顔で働ける環境を作り出す努力を惜しみません。笑顔で生産する野菜を笑顔で食べていただけることをモットーに日々生産に取り組んでいます。

14:30 ~ 15:00

農業は成長産業！

有機×加工+離島 わが社の経営戦略

株式会社アグリ・コーポレーション、株式会社フォレストファーム、株式会社SAMURAI SUMMIT 代表取締役 佐藤義貴



1980年、京都府舞鶴市生まれ。初めて島を訪れたのは2011年5月。大学を卒業後、大阪の税理士事務所勤務していたとき、長崎県の離島、五島市で4,000坪の畑が売りに出されていることを知った。「ここで農業をしよう。」その土地を見て決意。父がスーパーマーケットを経営していたことに大きな影響を受け、将来は社長になろうと漠然と考えていた学生時代からの想いが、ここなら形になると可能性を感じた。初めて島を訪れてから、わずか3ヶ月後の2011年8月に会社を設立。

15:30 ~ 16:00

農業体験・移住体験の積極的活用について

「百聞は一見にしかず」全国各地で農業体験・移住体験ができるしくみを解説

株式会社ノースエイム 代表取締役 宮村昌吾



地域の農業振興に貢献するため、2014年に株式会社ノースエイムを設立。社名の通り、北海道・東北地方を中心に活動を始め、現在では、全国の地方自治体と協力して、地域計画の話し合いや集落営農組織の法人化支援など様々な農業振興事業を進めている。また、収穫期などの人手不足を解消するため、「旅ワーク」という求人サイトを運営し、若者と農業生産者をマッチングし効率的な人材確保を実現している。担い手確保に留まらず、農業人材の技術向上と賃金上昇にも積極的に取り組んでおり、今年の秋には農業向け人事評価制度構築運用アプリ「人事の一步」をリリース予定。